



Jul 5 2024 Vol. 54 No.1





例会日:毎週金曜日 12:30~13:30 TEL 097-532-0611 URL: http://www.oita-minami-rc.jp 例会場:大分市府内町トキハ会館4F FAX 097-532-8386 E-mail: oitaminamirc@mist.ocn.ne.jp

友好クラブ: RI第3490地区 基降東南扶輪社 提唱インターアクトクラブ:福徳学院高等学校

姉妹クラブ: RI第3860地区 セブポートセンターロータリークラブ

2024-2025年度

国際ロータリーテーマ

RI会長 ステファニーA・アーチック

RI第2720地区スローガン ガバナー 三村彰吾

The Magic of Rotary

寛容な心で、ロータリーの未来、 そして若者の未来を考えよう

会長 長尾淳子 幹事 倉園晴義

大分南ロータリークラブスローガン 一人一人が愛と、四つのテストを胸に、 家族に、世界に、ピースフルな日々を

本日のプログラム (7月5日)

開会宣言(点鐘)

12:30

国歌並びにロータリーソング斉唱 「奉仕の理想」

ゲスト・ビジターの紹介

会長の時間 長尾 淳子 会長 幹事報告 倉園 晴義 幹事 出席報告 佐賀関 和男委員長

ロータリー情報、IT広報 担当委員長

委員会報告

ニコボックス 親睦委員長

〈今调のお祝い〉

創立記念

髙井 道晴会員 三恵印刷(株) S24年7月1日 伊東 秀晃会員 九州リース(株) S41年7月7日 佐賀関和男会員 アクサ生命保険(株)

H6年7月22日

結婚記念日 津田 修二会員 7月7日

会員誕生日 三股 正幸会員 7月11日 本日の例会

第2106回 2024年7月 5日(金) 12:30 ~

会長・幹事 就任の挨拶

*********** 今後のプログラム

第2107回 2024年7月12日(金) 12:30~

長尾 淳子会員の卓話

*7月19日(金) 休会

第2108回 2024年7月26日(金) 18:30 ~

新会員歓迎会(石川・牧野)予定

出 席 報 告 2024年6月21日(金)								
会員総数	出席会員	出席率	ゲスト	ビジター				
37	25	67	2	0				

【奉仕の理想】 ロータリーソング

めぐる歯車いや輝きて 奉仕の理想に集いし友よ

永久に栄えよ 御国に捧げん我等の業

我等のロータリー 望むは世界の久遠の平和

第2106回の例会

会長の時間

三股 正幸 会長

今回の会長の時間が、私の年度における最後の会長の時間となりました。

思い起こしますと、1年前に会長としての職務が スタートしましたが、最初の頃は、クラブ運営にお いて何をどう進めて行ったら良いのかすら分からず、 自分の色や想いを出すというよりも、緊張ばかりし ており、スケジュールに追われながら目先のクラブ 行事や例会をこなしていくというスタートでした。

しかし、そんな様子を見かねた皆様から、「会長のやりたいようにやれば良いんだよ」、みんなで会長を支えるから」、「せっかくの会長なのだから楽しんで」という力強いお言葉をたくさんいただきました。

そのおかげで次第にリラックスしていくと共に、 私には出来ないことがたくさんある以上、出来る会 員さんにお願いしようという気持ちになれましたし、 そう思えたことでとても気持ちが楽になりました。

そして、会長の時間では今度は何についてお話ししてみようかと前向きに考えるようになるなど、今では会長という職を楽しんで行っていますし、本年3月の基隆東南 RC への友好訪問を終えた頃からは、もうあと数カ月間しか会長でいられないのだなという寂しさを感じるまでになりました。

任期を終えようとする今思いますことは、本当にたくさんの皆様にお支えいただいたということであり、感謝の気持ちに溢れるばかりです。ひとつひとつのことを述べていくと到底時間が足りないのですが、皆様それぞれが、私のことを思って、また、当クラブのために行っていただいたご協力がどれほどのものであったかについては、クラブ運営を通じて、よく理解しているつもりですし、皆様のお力添えがなければ今日まで会長を続けることもできなかったと思います。

会長を経験してみて、皆様より心からの応援をいただけたことが私にとって非常に大きな励みとなり、また、そのお気持ちがとても嬉しかったです。そして、当クラブのこと、なにより皆様のことをますます好きになることができました。

頼りない会長であり、至らぬ点や配慮が足りない 点が数多くございましたが、このような私を一年間 お支えいただき、誠にありがとうございました。心 よりお礼申し上げます。

の ロータリー情報

實﨑 佑一委員長

「ロータリーの生みの親 ポール・ハリス」

仕事では順調に成功していたが、個人的な友人を 多く見つけるには大都市は不毛の地であった。ポールは人々が我欲や利己心や競争の虜になっている様子を目の当たりにした。孤立感は強まるばかりで、 実に寂しく、冷たい大都市の真中に落とされた田舎 者のように感じた。

日曜日には、ポールは教会に行った。特に 1 つの 信仰あるいは教派に属していたわけではなかったの で、どこの教会にでも出かけて行った。ある週は長 老派の教会の礼拝に出席し、次の週はユダヤ教の会堂、 その次はクエーカーの集会場、そしてイスラム教の モスクといった具合である。人間のことをもっと良 く知りたかったポール・ハリスらしい行動だった。 ポールはよく公園で散歩をしたり、田舎で長距離を 歩いたりした後、夜遅く寂しい借家に帰った。数年後、 この頃のことを述懐して、「私はとにかく寂しかった。 もっと多くの、農場や村からシカゴに上京した青年 と知り合いになれないものかと考えた。そういう青 年なら親しく気さくな付合いの喜びを知ってい る・・・・・ああ、私のニュー・イングランド・バレー の緑の野原、そして温和な昔なじみの声をどれほど 恋しく思ったことか」ポールには知人はいても、真 の友人はいなかった。事務所の壁には、彼の好きな ラルフ・ウォルドー・エマーソンの詩が額に掛けて あったが、置かれた状況がこの言葉を余計辛らつな ものにしていた。「千人もの友人を持つ人といえども、 ひとりとして失っていいと思われる友はいないもの だし

「私には千人の友どころか一人の友もいない」と 悲しげに彼は認めた。

(ニコボックス〈6月14日・21日〉)

衞藤 薫会員(15□)

4 月からリモート出席でなかなかニコボックスできなかったのですが、この 3 ヶ月、自分の新しい仕事が始まったりとか、甥の結婚式があったりとかいろいろ良いことがありました。そして一昨日の天皇杯 2 回戦では、チーム発足時から応援しているジェイリースFCがJ1 のチーム相手に素晴らしい試合を見せてくれて感動しました。3 ヶ月分まとめて大口 3 口致します。

三股 正幸会員(5口)

ジェイリースFCとセレッソ大阪との試合、とても興奮しました。惜しい戦いでしたが夢をみさせていただき有難うございます。

これからも応援しています!

中島 拓会員(5口)

ジェイリースFCの応援、ありがとうございました。又来年天皇杯の舞台に立てるよう頑張ります。

馬場 博史名誉会員(5口)

私の敬愛する三股会長、この一年間お疲れ様でした。三股会長へ敬意を表して大口させていだきます。

阿南 勝啓会員(5口)

三股会長をはじめ四役の皆様、1年間おつかれさまでした。

三股会長のリーダーシップのもとクラブが一つ になった素晴らしい1年間でした。

今日は出席できませんが、古本パスト会長と朝 まで弾けて下さい!

三股 正幸会員(5口)

本日、無事に三股年度を終えることができました。 これまで多大なご協力を賜り、誠にありがとう ございました。

ここまでやって来れましたのはひとえに皆様の お力添えのおかげです。

本当にありがとうございました!

間もなく新年度がスタートします。長尾さん、 是非とも会長職を楽しんでください!

坂元 宏行会員(5口)

セブ行きの前泊で台北に泊まるのですが、レストランの予約をするのに中島会員にご協力をお願い致しましたところ、話が息子さんの土君に行き台湾 JC の会頭に行くという大事に。

中島さんご協力有難うございました。

實﨑 佑一会員(5口)

三股会長・衛藤幹事 大変お疲れ様でした。

会長退任のご挨拶

1 本日は三股年度の最後の昼例会となり、あとは来週のさよなら夜例会(お疲れ様夜例会)を残すのみとなりました。会長に就任した当初は、どのように会を運営して行けば良いのかも分からず、右往左往するばかりでした。しかし、そのような私を見かねた多くの皆様から、優しい言葉をかけていただいたり、相談に乗っ

ていただくと共に、一肌も二肌も脱いでいただいたことにより、私も少しずつですが会長として自然体に振舞うことができるようになりました。また、そのおかげで、今では楽しみながら会長職を務めておりますし、最近では会長職の終わりに思いを馳せては一抹の寂しさを感じるまでになりました。

本日は会長退任のご挨拶となりますので、最初に、 三股年度における対外的な活動面から振り返りをし てみたいと思います。

2 会長に就任してすぐの大仕事は、姉妹クラブであるセブポートセンター RC 会長就任式に出席してお祝いのスピーチを行うことでした。会長就任式の現地会場はとても広く、また、英語でスピーチするのだよねと先輩方から言われていたこともあり、就任式当日は非常に緊張しました。そのため、スピーチが終わるまでの出来事はよく覚えていないのですが、一緒に行っていただいた吉武さん、津田さん、坂元さん、三宮さん、古本さん、古庄さんが何度も声を掛けてくれ、私をリラックスさせようとしてくれたことはよく覚えていますし、その気持ちを何より嬉しく感じました。

スピーチ自体はもっと上手くできたのではないかという心残りもありますが、あれほど大勢の出席者の前でスピーチをしたこと自体が初めてでしたので、とても貴重な経験をさせていただきましたし、終わったあとの達成感と安堵感は最高でした。ただ、重責から解放されたこととその日の夜が楽しかったことなどから、開放的になりすぎてしまい、また、翌日は一日中海でアイランドホッピングに明け暮れた結果、最後に大失態を犯すに至りました。このことはお詫びしてもお詫びしきれないと思っています。改めてとはなりますが、皆様に対して深くお詫び申し上げます。

- 3 昨年8月19日(土)は、たくさんのご家族にもご参加いただき、柳川方面にて野外家族例会を行いました。午前中に川下り、お昼ごはんにうなぎのせいろ蒸しを食べたのち、午後は吉野ケ里遺跡に向かいました。当日は晴天の真夏であったにもかかわらず、バスのクーラーが故障して代わりの車両がやってくるというハプニングに見舞われました。また、吉野ケ里遺跡では、ほぼ日差しを遮るものがなく、灼熱の炎天下の中を歩き続けるという苦行さながらの事態となりました。もう少し開催時期を考えた方が良かったと反省しておりますが、私が皆様と一緒に行きたいと思っていた行程でしたので、ご容赦ください。
- 4 昨年10月20日(金)は、トヨタカローラ大分さんにて職場訪問例会を開催しました。トヨタカローラ大分さんによる笑顔でのおもてなしは衝撃を受けるまでのレベルでした。また、従業員満足度を上げるための取組みをはじめ、目から鱗のお話ばかりでしたので、非常に有意義な学びの時間となりました。さらに、林さんがご自身で職場訪問例会の案内看板を製作して設置するなど、とてもきめ細かなご配慮をいただいたことにも大変驚きました。林さん、本当にありがとうございました。
- 5 昨年 10月 27日と翌 28日は、友好クラブである 基隆東南 RC が当クラブを友好訪問しましたので、27 日に歓迎夜例会を開催すると共に、27日から 28日に かけて観光アテンドを行いました。

歓迎夜例会では、皆様にご協力いただいた上、中華民国国歌を一緒に斉唱することができました。一緒に中華民国国歌を斉唱することは、何よりの友好の証だと思いますし、私にとっても忘れ難い素敵な思い出となりました。また、その後は、時期がハロウィンであったことから、オバケの仮装をするなどして、大いに盛り上がることができました。仮装するというアイデアは赤嶺さんが思いついたものでももプライズになりました。この頃から赤嶺さんが物凄いアイデアマンだなと思うようになりました。

つぎに、観光アテンドですが、その行程は、1日目は、昼食に焼肉を食べたのち、ららぱーと福岡でガンダム像を見る、2日目は、午前中にざびえるさんの新社屋を見学したのち、臼杵に移動して河豚料理を食べた上、午後は臼杵せんべい体験や街中散策をするという内容でした。

特に2日目のざびえるさんでは、後藤さん直々に 事業説明や生産ラインのご案内をいただいたのです が、後藤さんの様子が昼と夜とでこれほど違うとは 知りませんでした(笑)。

今回の観光アテンドの内容は、基隆東南RCの方々に何よりも楽しんでいただけたようであり、そのことが本事業の最たる成果であったと思いますし、特に坂元さんのご尽力とご苦労は大変なものであったと思います。本当にありがとうございました。

また、両日とも、中島さんのご厚意により、ジェイリースの李さんに通訳としてご同行いただきました。ボディーランゲージも大切ですが、李さんがいてくれたことでとてもスムーズかつ十分な意思疎通を行うことができました。ご配慮いただいた中島さんに対して深くお礼申し上げます。

6 昨年11月5日(日)は、当クラブの地区補助金 事業として、障がい者スポーツの普及促進を目指し、 紙風船バレーチームの「ゆめいろ」さんとフットサ ルチームの「エントラーダ」さんにそれぞれスポー ツ用品を寄贈した上で、紙風船バレーやボッチャを 一緒に体験するという事業を行いました。

紙風船バレーやボッチャは障害の有無や程度を問わず誰でも遊ぶことができます。そして、当クラブとゆめいろさんとで紙風船バレーの試合をしたのですが、結果として、ゆめいろさんにボコボコにされました。しかし、その中でも内林さんがスーパープレーを連発してくれたおかげで、大変に盛り上がる試合展開となりました。内林さん、盛り上げていただき、ありがとうございました。

7 昨年12月15日(金)は、大分モノリスにて、毎年恒例のクリスマス家族例会を行いました。今回もたくさんのご家族の皆様にご参加いただくことができ、家族を交えての絆を深めることができました。

また、赤嶺さん、工藤さん、佐賀関さんにはトナカイやクリスマスツリーに仮装していただくなど、まさに文字通り体を張っていただきました。

そして、今回のプレゼントは、赤嶺さんが選びに 選び抜いた商品ばかりでしたので、例年以上に充実 したラインナップになったものと思います。

赤嶺さんをはじめ親睦委員会の皆様、大変ありが

とうございました。

8 下期に入ってからは、本年3月8日から10日にかけて、今度は当クラブが基隆東南RCを友好訪問してきました。この訪問の際は、丸3日間とも基隆東南RCにアテンドしていただきましたが、あまりの熱烈的な歓迎に衝撃を受けました。

1日目は、基隆東南 RC の皆さんに空港までお出迎えをいただいたのち、昼食会場にご案内いただきました。そして、その夜は、グリーンホテルでの周年記念例会に出席しました。

翌2日目は、ゴルフ組と観光組とに分かれた上、観 光組は、午前中は台北市内での着付けの体験、午後は 蒋介石の別荘地などを満喫しました。着付けをした阿 南さんはノリノリでとてもかっこ良かったですし、赤 嶺名誉会員や古庄さんも大変似合っていました。

また、その夜の基隆東南 RC との交流会では、豪華なホテルが会場となり、カラオケ、ダンス、乾杯が繰り返されるという非日常を体験することができたのですが、この際、何よりも基隆東南 RC の皆さんが当クラブをもてなそうとしてくれる気持ち、真の友人として接してくれているというその姿に強く感銘を受けました。また、パスト会長たちが常々言っている「基隆東南 RC のもてなしは凄い!」という意味を実感しました。このような友好関係は当クラブにとってまさに宝物ですので、これからもこの友好関係を大切に続けて行って欲しいと思います。

9 ここからは、各委員会の皆様、また特に各委員長さんに対してお礼を申し上げます。

吉武 SAA、いつも率先して例会時のお出迎えをしていただき、ありがとうございました。吉武 SAA のおかげで、当クラブの和やかな雰囲気の中でも、必要とされるロータリーの規律や節度を守ることができたと思いますし、吉武さんの背中で語る様子に多くの会員が感銘を受けたと思います。

会員増強委員長の野中さん、三股年度では純増5名という驚異的な会員増強を実現していただき、ありがとうございました。会長を経験してみて、いかに会員増強がクラブの根幹をなす要素であるかがよく分かりました。また、中島さんには大変多くの新会員さんをご推薦いただきました。感謝してもしきれません。誠にありがとうございました。

IT 広報・雑誌委員長の草野さん、最近はお忙しい模様ですが、当クラブ HP の管理をしていただき、ありがとうございました。また例会時にお会いできることを楽しみにしております。

クラブ会報委員長の髙井さん、いつも誤字脱字の 少ない週報を発行いただき、ありがとうございました。下期の途中から髙山活版社さんに印刷自体はバトンタッチとなりましたが、髙井さんのお力添えと 校閲が必要となりますので、これからも当クラブを 変わらずお支えください。

親睦委員長の赤嶺さん、例会時のお出迎え、ニコボックス、毎月の夜例会の設営に加えて、野外家族例会、基隆東南 RC の歓迎夜例会、クリスマス家族例会の各準備など、非常に大変かつ重要な役割りを担っていただきました。赤嶺さんにどれほど頑張っていただいたかは見ていてよく分かりますし、とて

もきめ細やかかつ安心できる進め方でした。本当に お疲れ様でした。心より感謝申し上げます。

出席委員長の林さん、出席率を読み上げる際、あわせて出席率の向上を目指したお声掛けをしていただき、ありがとうございました。そのような呼び掛けはとても大切ですし、出席してこそのロータリーであることが皆さんに伝わったものと思います。

プログラム委員長の佐賀関さん、外部卓話を数多く手配いただくと共に、その人脈の広さと行動力に深く敬意を表します。事前に私から、先手先手での卓話者の選定をお願いしておりましたが、私の想像を遥かに超えるスピードで卓話者を決定していただけたことには驚くばかりでした。また、卓話者の急遽の変更時にも嫌な顔一つせずご対応いただきました。そのおかげで、非常に幅広い職種の方から面白い卓話を聞くことができましたし、特に佐藤副主任の回は佐賀関さんでなければ実現しないであろうほどに秀逸でした。本当にありがとうございました。

ロータリー情報委員長の實﨑さん、いつもロータリー情報を教えていただき、ありがとうございました。ポールハリスの生い立ちや生活状況など、私が知らないことばかりであり、とても有意義な時間となりましたし、ロータリーの友についても積極的なご紹介をいただきました。特に新入会員さんが増えてきましたので、これからもロータリーの神髄や歴史をご教授ください。本当にありがとうございました。

職業奉仕委員長兼社会奉仕委員長の古庄さん、職場訪問例会を開催していただくなどご尽力いただき、ありがとうございました。また、古庄さんからいつも励ましとさりげない気遣いの言葉をいただいており、その優しさが私の心の支えとなっていました。

青少年奉仕委員長の岩川さん、インターアクトの活動量が非常に多い中、24時間テレビ募金、福徳学院文化祭、毎月の福徳学院IACの例会への出席など、大変なご尽力をいただき、ありがとうございました。福徳学院IACが活発に活動できているのはひとえに岩川さんのおかげです。また、障がい者スポーツチームとの地区補助金事業では、計画段階から実施段階までのすべてを取り仕切っていただき、本当にお疲れ様でした。おかげさまでとても素敵な事業を達成することができました。

国際奉仕委員長の坂元さん、セブポートセンターRCの訪問、基隆東南RCが友好訪問する際のアテンド、当クラブが基隆東南RCを友好訪問する際のマルコさん側との事前調整など、本当にお疲れ様でした。特に、基隆東南RCが当クラブを友好訪問する際には、今度はどこにアテンドしたらよいかと考え、わざわざ下関の現地にまで行って下調べをしていただくなど、本当にありがとうございました。坂元さんにお任せしたからこそ、すべてが上手く行ったものと思います。

米山奨学会委員長の小石さんはすでに退会されておりますが、小石さんのおかげで、米山奨学金の寄付金を確実に集めていただくことができました。今年度の途中から、当クラブには米山奨学生のルパーさんが来てくれており、野中さん、三宮さん、長尾さんにカウンセラーとしてもご活躍いただいております。米山奨学生はロータリーの未来の一端を担っ

ていますので、皆様も是非ルパーさんとの積極的な 交流を楽しんでください。

ロータリー財団委員長の津田さん、100万ドルの 食事の実施、ポリオ寄付金やロータリー財団の年次 基金についてご協力いただき、ありがとうございま した。また、ロータリーカードのご案内についても、 なかなか皆さんが知らない内容ですので、その普及 促進に努めていただき、ありがとうございます。ま た、私がロータリー活動の運営の仕方などについて 相談した際には、真剣に考えていただいた上でアド バイスをいただき、本当に助かりました。

10 会長職を続ける中で一番に感じたことは、本当に 数多くの皆様に、目に見えるところでも見えないと ころでも、大変にお支えいただいたということであ り、感謝の気持ちでいっぱいです。

パスト会長の皆様は、本来であれば無関心であってもよい立場であるにもかかわらず、私を全面的にバックアップしていただきました。きっとパスト会長も現役の会長であった当時、周りのパスト会長たちから支えてもらったという感謝の気持ちを持っているため、私に対しても同じようにしていただけたものと思います。本当に重ねましてありがとうございました。坂元さんや古本さんなどからは、会長は自然と周りに感謝するようになるんだということを常々伝えられていましたが、まさにそのとおりでした。私ももうすぐパスト会長になりますので、この感謝のバトンを繋いで行き、長尾次年度を支えていきたいと思います。

また、クラブを運営していく上では、親睦委員会、 プログラム委員会、青少年奉仕委員会、国際奉仕委 員会などは担当する作業が多く、特に大変であった かと思います。各委員会の皆様から全面的なご協力 を賜れたからこそ、本年度においてもクラブ運営を スムーズに行うことができました。感謝してもしき れません。本当にありがとうございました。

そして、何よりも当クラブの会員の皆様、頼りない私をこれまで支えていただき、また、クラブ運営に絶大なるご協力を賜り、本当にありがとうございました。皆様の温かなお気遣いやご協力がなければ、ここまで続けていくことはできなかったと思いますし、皆様の優しさを常に感じておりました。本当にありがとうございました。

11 「みんなで手を取り合い、奉仕の海へと再出航」を クラブスローガンとして、三股丸は昨年7月に出航し たわけですが、これまでの活動を振り返りますと、総 じて目的を達成して、無事に帰港することができたか と思います。もちろんすべてが達成できたわけではな く、また、私に足りない部分が数多くあり、皆様にご 迷惑とご心配をお掛けしてしましましたが、私の中で は、この愛するクラブの発展のために、私の持ってい る力は出し尽くしたという感慨がございますので、至 らぬ点については何卒ご容赦ください。

私は、長尾副会長、衛藤幹事、倉園副幹事による 執行部体制のもと、これまでやってことを誇りに思 いますし、横の連携のとれた素敵な執行部であった と思います。執行部のみなさん、本当にありがとう ございました。また、影の執行部である佐藤副主任 にも数えきれないくらいお世話になりました。佐藤 副主任、これまで本当にありがとうございました。

12 来月からは長尾新年度がスタートするところ、現在の当クラブは、親睦を核とした懇親の充実、クラブ運営の充実に加えて、新入会員さんも多数入会してくれるなど、とてもバランスがとれており、他のクラブから見ても羨ましいと思ってもらえるような魅力的なクラブになっていると思います。そして、長尾さんは当クラブ初の女性会長となるところ、長尾さんならではの視点やカラーをもって、当クラブに新しい風を吹き込んでくれることは間違いありませんし、長尾さんがどのように当クラブを導いてくれるかについては楽しみと期待しかありません。

当クラブの伝統の一つは、クラブが一致団結して その年のクラブ会長を支えることです。是非、私に 与えてくださった以上のお力を長尾年度に注いであ げてください。そして、当クラブがより一層素敵で 唯一無二のクラブとなるよう、皆さんで長尾次年度 を支えていきましょう。

これをもちまして会長退任のご挨拶とさせていた だきます。皆様、一年間、本当にありがとうござい ました。深く深く感謝申し上げます。

(<u>(</u>())

幹事退任の挨拶



まず、4月から職場が変わってズームでしか理事会や例会への出席できず、皆さんに迷惑をかけたことをお詫び申し上げます。今日は職場に少し無理をお願いして出席しました。なんとか幹事の任期を終えようとしていますのでご挨拶させていただきます。

一昨年の12月に来年度の幹事を命じられ、皆さんに挨拶した直後に一緒に働いていた理事長の義理の母が入院・逝去してしまい、生活が激変してしまいましたが、三股会長や佐藤副主任に助けていただき任期を全うできそうです。

ロータリーに入会してから、幾度となく幹事は大変だと聞かされてきましたが、私の場合は前年度幹事だった三股会長から就任前に緻密なマニュアルをいただき、任期が始まってからも仔細に至る指示を受け、それに沿って業務を遂行しただけなので、何も大変なことはありませんでした。佐藤副主任からもロータリークラブの運営についてまったく理解していない私にいろいるなことを教えていただきました。お二人のご尽力がなければきっとストレスの多い一年となったに違いありません。それから、リモートでの出席しかできなくなった最後の3ヶ月は副幹事の倉園さんに、簡単な引き継ぎだけで幹事を前倒しで押し付けたような形になってしまいました。快く引き受けていただいた倉園副幹事、本当にありがとうございました。

来月からも何かと会員の皆さんに迷惑をかけることになるかと思いますが、次年度も宜しくお願いいたします。1年間本当にありがとうございました。

6

奉仕活動計画

9

ロータリー情報委員会 委員長 實﨑 佑一

この委員会は、ロータリーに関する情報を会員に 伝え、会員のロータリーにおける活動の為の参考に 資する事が目的である。

特に次の二点に重点を置く。

- 1. 新入会員に必要な基本的情報
- 2. 規定審議会等における改正を含む新しい情報情報の伝達方法としては、次の方法が考えられる。
- 1. 例会における、3分間情報
- 2. 家庭集会を実施する(年2回程度)
- 3. ロータリー歴の浅い会員に対し、各種会合へ の積極的な参加を促す。
- 4. 各種文献、情報資料の熟読をお願いする。(ロータリーの友の積極的な活用)
- *RI 及び地区が DEI (多様性、公平さ、包摂) を推進しているのでその紹介

職業・社会奉仕委員会 委員長 内林 高徳

【職業奉仕】

(活動方針)

本クラブの会員は、各業界を代表する会員である との自覚を持ち、職業に関わる中で奉仕の心を高め ることを理念とし、当該理念の実現のために協力し て推進します。

また、職業奉仕について議論を巻き起こし、議論 を継続し、職業奉仕とは何かを全会員にて探究する 事業を実施します。

(年次計画)

- 1. 職場訪問例会の実施(10月予定)
- 2. プログラム委員会と連携した職業奉仕関連卓話の実施

(予算)

職場訪問例会謝金

10,000円

【社会奉仕】

社会奉仕委員会は、本クラブの会員が地域社会に 貢献できるよう、指導と援助を与えられる方策を考 慮し、これを実施します。

(年次計画)

- 1. 募金活動
- 2. 歳末助け合い運動への協力
- 3. 青少年奉仕委員会、インターアクトと協力し 活動を行う
- 4. 地域社会への奉仕活動の検討
- 5. RCC の研究及び実践

(予算)

地域社会への奉仕活動の検討及び RCC の研究及び 実践 20,000 円

国際奉仕委員会 委員長 赤嶺 和弘

(活動方針)

年度方針「一人一人が愛と、四つのテストを胸に、家族に世界に、ピースフルな日々を」を受け、国際奉仕委員会では会員の愛と平和が溢れる国際奉仕と国際交流を行い、好意と友情を深めるよう活動していきます。

(事業内容)

- 7月15日(月) セブポートセンターロータリー クラブ会長就任式出席 行程の決定 航空券の手配
- ・10月~11月 基隆東南ロータリークラブ訪日 交流 訪問当日 福岡空港へお出迎え~観光~大分着 歓迎夜例会(親睦委員会) 2日目 観光~お見送り
- ・3月 基隆東南ロータリークラブ訪問(予算)
- ・友好・姉妹クラブとの交流費・大分大学留学生友の会900,000 円10,000 円

合計 910.000円

青少年奉仕(インターアクト)委員会 委員長 古本 太

第1 青少年奉仕委員会の部

- 1 奉仕計画の趣旨
 - 主に新世代を担う小学生から高校生の育成を目的とする活動をバックアップする。
- 2 青少年奉仕委員会の年次活動計画
 - (1) 大分県サッカー協会主管の少年サッカー大会に協賛し、新世代の育成とロータリー活動への啓発に努める。
 - (2) 優秀高校生の表彰
 - (3) RYRA(ロータリー青少年指導者養成プログラム) へ会員企業の若手社員の参加推進

第2 インターアクト委員会の部

- 1 奉仕計画の趣旨
 - (1) 建設的な指導力を養成し、自己の完成を図る。
 - (2) 他者に対する思いやりと他人の力になる心構えを養い、これを実現する。
 - (3) 家庭と家族の重要性に対する認識を涵養する。
 - (4) 個人の価値を認める考え方に立ち、他人の権利を尊重する概念を養う。
 - (5) 地域社会、国家及び世界問題についての知識と理解を深める機会を提供する。
 - (6) 国際理解と全人類に対する善意を増進するために、個人として、また団体として進む道を切り開く。
 - (7) 一人一人が活動を通じて感動を覚え、人として成長できたことを最後に感じることのできる活動にする。以上を目標に、青少年の人間性がより一層魅力的になるような活動を展開していきます。
- 2 インターアクトクラブの年次活動計画
 - (1) 海岸の清掃活動、24時間テレビチャリティ募金活動等に参加し、社会奉仕プロジェクトの一助を体感することで、青少年にとって好ましい変化がもたらされることを認識する契機となるよう活動する。
 - (2) ロータリークラブの年次大会・例会、インターアクトクラブの年次大会・会長幹事研修会などに出席し体験することで、指導力を養成する一端となるよう活動する。
 - (3) ひとり親家庭との交流を通じて家族への思いやりの重要性に対する認識を涵養するよう、また、継続的な活動となるようバックアップする。

第3 予算

1 青少年奉仕委員会の部

(1) 少年サッカー大会(盾・メダル)	¥170,000
(2) 優秀高校生の表彰(表彰状,図書カード)	¥10,000
計	¥180,000
2 インターアクト委員会の部	
(1) インターアクトクラブ年次大会への参加費	¥70,000
交通費(八代)	¥135,000
(2)「ひとり親と行くうみたまごバックヤードツアー	¥360,000
(3) クリスマス例会補助	¥100,000
(4) その他経費	¥15,000
計	¥680,000
総合計	¥860.000

ロータリー財団委員会 委員長 津田 修二

<活動方針>

ロータリー財団の使命は、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、 親善、平和を達成できるようにすることです。<u>特にポリオプラスは国際ロータリーの特別プログラムでありわ</u> ずか(60円)のワクチンで、一人の子供達を救うことが出来ます。

活動に積極的に参加することを会員皆様にお願いします。

<活動計画>

- 1. グローバル補助金を活用した社会奉仕活動、国際奉仕活動にさんかする。
- 2. ポリオプラス基金活動に1人あたり\$15ドルの寄付を行う。
- 3. ロータリーカードの利用推進につとめる。

<年次寄付>

100 万ドルの食事1 \$ × 37 名 × 10 回 × 160 円 = 59,200ポリオ寄付金30 \$ × 37 名 × 160 = 177,600年次基金130 \$ × 37 名 × 160 = 769,600計1,006,400

米山奨学会 米山委員長 三宮 康司

(活動方針)

米山奨学会や地区学友会についての勉強会を 実施し、会員の理解を深めてもらう。

(活動計画)

米山奨学生として、RUPAR THANT さん(別府 溝部学園短期大学)を受け入れ活動する。

基本活動計画として、米山奨学生は、月1回の 大分南 RC 例会に出席する。

8月~9月中に、米山奨学生は大分南 RC での 卓話を行う。

他クラブへの出張卓話は、10 月以降とし、順次開催・出席する。

(予算)

普通寄付

上期	2,000 円 ×37 名 = 74,000 円
下期	2,000 円 ×40 名 = 80,000 円
特別寄付	10,000 円 ×37 名 = 370,000 円
計	524,000 円

活動スケジュール計画					
年	月	日	行事・活動内容場所		
2024	4	13	カウンセラー説明会	日田	
	7	27-28	夏季セミナー	阿蘇	
	8	29	ガバナー公式訪問例会	大分	
	10	25	基隆東南 RC 歓迎例会	大分	
	11	16	カウンセラー報告会	大分	
	12	20	クリスマス家族例会	大分	
2025	3	未定	修了式	大分	
	3	28	米山奨学生さよなら会	大分	

夜例会の写真〈6月21日〉



